

「脳と神経」第36巻 総目次

1984年(第1~12号)

頁数は通巻頁, () 内は号数

〔特別寄稿〕

＜創刊35周年を顧みて＞

- 「脳と神経」の歩みと私……………椿 忠雄…………7(1)
 「脳と神経」発刊の頃……………佐野 圭司…………103(2)
 「脳と神経」の昔と今……………臺 弘…………305(4)
 思いつくまま……………萬年 甫…………1053(11)

〔特集〕

＜神経皮膚症候群＞

- 神経皮膚症候群の展望……………久木田 淳…………9(1)
 神経皮膚症候群の疫学と遺伝ーレ
 ックリングハウゼン氏病と結
 節性硬化症について……………大野 耕策…………17(1)
 神経堤細胞の発生, 移動と分化……………仲村 春和…………27(1)
 神経皮膚症候群と中枢神経系腫瘍
 ……………高倉 公朋・寺本 明…………36(1)
 神経皮膚症候群におけるDNA修
 復と複製の障害……………武部 啓…………49(1)

＜自律神経機能の新しい臨床検査法＞

- 循環器系自律神経機能の定量的分
 析法……………田中 信行・川平 和美…………415(5)
 循環器系自律神経機能の生化学的
 検査法ー種々の負荷テストに
 おける血漿環状ヌクレオチド
 の動態を中心に……………岡田 文彦…………423(5)
 心電図 R-R 間隔変動を用いた自
 律神経機能検査法……………景山 茂…………433(5)
 消化器系自律神経機能検査法
 ……………後藤 由夫・長崎 明男…………441(5)
 メディカル・サーモグラフィによ
 る自律神経機能の検査と研究
 への応用……………花籠 良一…………453(5)

＜脳内出血＞

- 脳内出血, ことに高血圧性脳内出
 血, 出血性脳梗塞, 脳動脈瘤,
 脳動脈奇形の血管病変を中心

- として……………吉田 洋二・小泉 仁一…………831(9)
 脳内出血の分類と内科的治療……………荒木 五郎…………841(9)
 高血圧性脳出血の外科的療法と治
 療成績……………金谷 春之・遠藤 英雄…………847(9)
 特発性脳内血腫と cryptic angioma
 ……………落合 慈之…………859(9)

〔総説〕

形態学より見た腸管神経系

- 小室 輝昌・藤原 隆・上原 康生…………203(3)
 神経系腫瘍の生物化学的特性……………高倉 公朋…………307(4)
 脳代謝賦活剤の現況……………大友 英一…………619(7)
 アルコール性ニューロパチーとビ
 タミン B₁ 欠乏性ニューロパ
 チー……………高橋 和郎…………729(8)
 視蓋・小脳投射系を中心とする視
 覚運動および聴覚運動に関す
 る考察……………川村 光毅…………1149(12)

〔原著〕

Nemaline myopathy における筋

- 蛋白質の研究……………田中 恵子・豊島 至
 福原 信義・宮武 正…………57(1)
 半球間離断症状を呈した頭部外傷
 の1例
 中谷敏太郎・渡辺 淳・田代 忠晴
 武石 静香・武石 源・細田 桂子
 上村 和夫……………65(1)
 脳梁後部に腫瘍を有する1症例の
 神経心理学的検討
 奥田純一郎・大東 祥孝・田辺 敬貴
 西川 隆・浜中 淑彦・徳力 康弘…………73(1)
 培養グリオーマ細胞の形態学的分
 化に伴うDNA合成およびS-
 100 蛋白量の変化
 古田 知久・田渕 和雄・守屋 芳夫
 大西 林吉・西本 詮……………81(1)

Chorea-acanthocytosis の1剖検

例一特に基底核の組織病理学
的および生化学的所見につい
て

佐藤 雄二・大西 見生・立石 潤
鬼塚 雄三・石本 進士・岩下 宏
黒岩義五郎・金澤 一郎…………… 105(2)

Lumbar degenerative disease of

CT 診断—CT 所見と手術所
見との比較検討

井須 豊彦・宮坂 和男・阿部 悟
竹井 秀敏・金田 清志・野原 裕
藤谷 正紀…………… 113(2)

Opsoclonus, flutter-like oscillation

を認めた成人急性小脳失調症
の1例

相川 隆司・小林 逸郎・竹宮 敏子
丸山 勝一・島崎 千賀…………… 121(2)

慢性硬膜下血腫術後の subdural
tension pneumocephalus

……………須田 金弥・佐藤 学
松田 昌之・半田 譲二… 127(2)

半側空間無視の左右半球病変間
における相違について

……………小倉 純・山鳥 重… 131(2)

Syringomyelia の診断と病態像の
検討

岩崎 喜信・阿部 弘・井須 豊彦
都留美都雄・田代 邦雄・宮坂 和男… 137(2)

Ethylnitrosourea 経胎盤誘発脳腫

瘍における発癌プロモーター
の作用—第1報: ラット胎児
脳細胞の in vitro malignant
transformation に対する促進
効果

穀内 隆・頃末 和良・埴本 勝司
玉木 紀彦・松本 悟…………… 143(2)

脳石灰化症の1剖検例—とくに石
灰沈着の形成に関する形態学
的背景について

……………中野 隆雄・岩淵 潔
柳下 三郎・伊藤 洋二… 151(2)

多発性脳動脈閉塞を伴ったneuro-
fibromatosis の2例—症例報
告と文献的考察

……………佐々木 修・石井 鏡二
小池 哲雄・田中 隆… 159(2)

脳虚血急性期における局所脳エネ
ルギー代謝とカテコールアミ
ンの変動—組織化学法による
実験的検索

金 秀浩・半田 肇・石川 正恒
平井 収・吉田 真三…………… 167(2)

Ethylnitrosourea による胎生期脳
障害の早期変化について

吉田 泰二・小柳 清光・生田 房弘… 175(2)

マウス青斑核領域の光顕的研究

加藤 好光・兼松 素子・清水 信夫… 185(2)

実験的髄膜瘤腫症における局所血
流量と血管透過性の変化

山田 謹子・山田 和雄・生塩 之敬
早川 徹・加藤 天美・最上平太郎… 221(3)

Developing human spinal cord

の免疫組織学的検索—Radial
glial cell における vimentin,
GFAP の局在について

鎌田 一・川合 裕・佐藤 純人
藤原 秀俊・荒 清次・小笠原俊一
堀田 隆史・中村 順一・猿田 武
末松 克美…………… 229(3)

Neurovascular decompressionに

て治癒した発作性耳鳴・眼振
の1症例……………井須 豊彦・伊藤 輝史

村井 宏・山本 一男… 237(3)

低酸素脳における超微弱発光—第

1報: free radical reaction
とエネルギー代謝の相関

今泉 茂樹・嘉山 孝正・鈴木 二郎… 241(3)

頭部外傷とアルコールの影響—血

中濃度測定例について

渕之上徳郎・小川光太郎・松居 徹
上野 一郎・三木 啓全・間中 信也
渡辺 高志・堤 晴彦…………… 248(3)

各種脳疾患における髄液尿酸濃度

の経時的測定の意義—I. 脳腫
瘍例と放射線照射の影響

……………上田 孝・脇坂信一郎
木下 和夫・安達 寛… 255(3)

左大脳基底核前方部病変による超

皮質性感覚失語の3例

-山鳥 重・大平多賀子
芹生 美岐・小倉 純... 261(3)
- Lennox 症候群の睡眠中の体動に
ついて一痙攣発作の予後との
相関
岩川 善英・小木曾正勝・豊田 桃三
保坂シゲリ・丹羽 利廣・植 てる子
瀬川 昌也..... 267(3)
- ネコ脳血管攣縮モデルにおける血
管内膜の経時的变化—走査電
顕的観察
今田 隆一・石橋 安彦・岡田 仁
吉本 高志・鈴木 二郎..... 275(3)
- 閃光刺激により眼瞼に誘発される
電位変動の基礎的研究—主と
して順応の面から.....星名 裕子... 285(3)
- 非観血的網膜変性法によるラット
外側膝状体の経時的形態変化
.....永田 伴子... 317(4)
- 生前 extravasation を呈した
Moyamoya 病脳出血例の剖
検所見.....佐山 一郎・深沢 仁
安井 信之・鈴木 明文... 325(4)
- 筋ジストロフィー症の発症機序に
関する研究—ジストロフィー
鶏における thiobarbituric
acid 反応物質の検討
.....大田 恵子・水野 美邦... 333(4)
- 頸髄症患者における脊髄機能評価
法としての体性感覚誘発電位
(SEP) の意義—皮質 SEP お
よび脊髄 SEP の比較検討
.....窪田 惺・増田 俊和
大森 重宏・長島 親男... 339(4)
- 大動脈クランプ法による犬全脳虚
血実験モデルの検討
松前 孝幸・飯島 一彦・米澤 利英... 349(4)
- 両側内頸静脈 catheterization に
よるアルゴン法における脳血
流量 (CBF) 左右差の検討
.....井上 信一・菊池 晴彦
唐澤 淳・栗山 良紘... 357(4)
- 短潜時体性感覚誘発電位 (short
latency somatosensory evo-
ked potential) の generator
に関する臨床生理学的研究
浦崎永一郎・松角 康彦・和田 伸一
賀来 素之・永広 信治..... 363(4)
- Familial type IIa hyperlipopro-
teinemia に合併した頭蓋内
xanthoma の1症例
福島 正昭・丸林 徹・松角 康彦... 375(4)
- SMON その他の神経疾患に対す
る経皮的脊髄硬膜外刺激の経
験.....谷 諭・清水 弘之
石島 武一・花籠 良一... 383(4)
- 血清脂質代謝からみた脳動脈瘤破
裂によるくも膜下出血—高血
圧性脳出血および脳梗塞との
対比
野中 信仁・松角 康彦・織部 安裕
佐野 吉徳・伊藤 義廣・倉津 純一
瀬戸 弘・三浦 義一..... 389(4)
- Ethyl nitrosourea 経胎盤誘発脳腫
瘍における発癌プロモーター
の作用—第II報: 発癌プロモ
ーターとしての TPA 作用機
序
穀内 隆・玉木 紀彦・松本 悟... 397(4)
- 閃光刺激により眼瞼に誘発される
電位変動の基礎的研究—主と
して刺激強度の面から.....星名 裕子... 465(5)
- Multiple lacunar state の臨床的
検討
田代 邦雄・沢村 豊・松本 昭久
浜田 毅・森若 文雄・島 功二... 475(5)
- 失語症の回復と脳血流量—脳出血
と脳血栓の比較
長田 乾・柚木 和太・荒木 五郎
加部 澄江・鈴木 敦子..... 481(5)
- 小児“もやもや”病における椎骨
脳底動脈系領域の研究—病態
の分析
宮本 享・菊池 晴彦・唐澤 淳
永田 泉・伊古田俊夫・竹内 茂和... 491(5)
- 海馬切片におけるペニシリン誘発
てんかん様発作波—CA3 錐
体細胞と顆粒細胞の比較
戸崎富士雄・湯浅 博実・景山 直樹... 501(5)
- 身体動揺の変化—REM sleep か

- らの覚醒……………菅原 道哉… 519(6)
- 頭蓋内圧亢進の呼吸機能に及ぼす
影響—臨床例における検討
川原 信隆・小野 一之・佐々木 勝
堤 晴彦・有賀 徹・豊岡 秀訓
三井 香児・高倉 公朋…………… 527(6)
- 正中神経刺激による体性感覚誘発
電位の起源に関する検討
安江 正治・高橋 宏・清水 弘之
石島 武一・清水 裕幸…………… 535(6)
- 虚血性神経細胞障害の免疫組織化
学的研究—微小管蛋白 tubulin
の応用
吉峰 俊樹・早川 徹・生塩 之敬
森本 一良・山田 和雄・Jamshid Jamshidi
最上平太郎・柳原 武彦・山本 和巳… 543(6)
- 両側視床梗塞による痴呆から akine-
tic mutismに移行した1症例
……………富本 浩明・小川 勝彦
松田 実・島田 勝政… 553(6)
- 加齢および脳血管性痴呆における
 ^{14}C -グルコースを用いたポジ
トロン CT
氏家 隆・赫 彰郎・添田 敏幸
北村 伸・加藤 利昭・飯尾 正明… 559(6)
- 特発性夜尿症児の夜間睡眠脳波上
に認められる rhythmic slow
wave について
井上 道雄・下島 秀一・千葉 潜
塚原 直人・田鹿 好昭・高 国子… 567(6)
- 低ナトリウム血症の急速補正後に
発症した central pontine and
extrapontine myelinolysis
の1剖検例
井林 雪郎・緒方 絢・鮎川 勝彦
佐渡島省三・上田 一雄・藤島 正敏
尾前 照雄・佐和 弘基・立石 潤… 575(6)
- 完全回復をみた脳幹脳炎(Bicker-
staff's encephalitis)の1例
松本 博之・柴田 香織・菅 充生
伊藤 公晴・谷内 昭…………… 583(6)
- リン局所核磁気共鳴法(^{31}P -TMR)
による猫実験的脳梗塞の研究
—方法論的検討
上田 徹・安里 令人・三宅 英則
小林 映・米川 泰弘・半田 肇
亘 弘…………… 589(6)
- 昏睡患者の脳波と聴性脳幹反応
—聴性脳幹反応による脳死の
判定……………馬場 俊吉・八木 聡明
吉澤 文子・大塚 敏文… 595(6)
- 脳内腫瘍形成型全身性非 Hodgkin
リンパ腫—2剖検例の検討と
文献的考察
佐藤 能啓・前原 史明・宇都宮英綱
林 隆士・名取 英世…………… 601(6)
- 右大脳半球病変による視知覚・認
知障害—症例報告
……………佐藤 睦子・安井 信之
鈴木 明文・小林恒三郎… 635(7)
- Von Recklinghausen 病に合併し
た両側性聴神経鞘腫と大脳鎌
髄膜腫—1家族発生例と文献
的考察
荒木 有三・今井 秀・船越 孝
坂井 昇・山田 弘・下川 邦泰… 641(7)
- F-fluorodeoxyglucoseと ^{14}C -iodo-
antipyrineを用いた定量的二
重標識オートラジオグラフ
イー
佐古 和廣・加藤 天美・小畠敬太郎
Mirko Diksic・Lucas Yamamoto
米増 祐吉…………… 649(7)
- リポフスチンの超微形態—家族性
アルツハイマー病の1剖検例
をめぐって
天野 直二・松石 竹志・鈴木 京子
横井 晋・斉藤 惇・柳下 三郎… 657(7)
- 肺癌を伴う亜急性小脳変性症の1
剖検例—特に小脳病変の分布
について
柳下 三郎・伊藤 洋二・岩淵 潔
中野 隆雄・酒井 晴忠・天野 直二… 665(7)
- 辺縁系発作時における局所脳血流
量—発作の伝播に伴う局所脳
血流量の変化についての検討
牧野 憲一・田中 達也・福田 博
中井 啓文・米増 祐吉…………… 673(7)
- 短潜時体性感覚誘発電位 (SSEP)
における P11, P13 成分の起

- 源の解明一術中直接記録誘発
電位と同時記録 SSEP の対
比より
浦崎永一郎・松角 康彦・和田 伸一
永広 信治・山田 俊朗・弥富 親秀… 681(7)
- Pure akinesia を呈した頭蓋内悪
性リンパ腫でCT上消退をく
り返した1例
鈴木 健夫・山本 真理・斉藤 光典
青木 晃・今井 壽正・楢林博太郎… 689(7)
- ヒト胎児脳幹におけるセロトニン
ニューロンの分布一免疫組織
化学的研究
高橋 均・中島 茂・武田 茂樹
大浜 栄作・生田 房弘… 697(7)
- 急性硬膜下血腫に対する極小開
頭・血腫洗浄除去療法 (He-
matoma irrigation with
trephination therapy, HITT)
の意義
有賀 徹・三井 香児・坂本 哲也
山下 雅知・佐々木 勝・堤 晴彦
豊岡 秀訓・高倉 公朋… 709(7)
- 筋強直性ジストロフィー症の CT
所見について
川沢 修平・楠瀬 幸雄・原 良英
児玉 和彦・野垣 宏・山田 通夫… 737(8)
- 動眼神経の aberrant regeneration
を呈した脳動脈瘤の1症例
渡辺 明良・石井 録二・田中 隆一… 743(8)
- Bartter 症候群に属するテタニー
の兄妹例
水津 信之・喜多 成价・岡本 重一
木村 茂・塩崎 安子… 749(8)
- 脳腫瘍血管における Factor VIII
Related Antigenの微細局在
一電顕酵素抗体法による検討
……宮上 光祐・坪川 孝志
B. H. Smith・P. L. Kornblith… 755(8)
- ペプチド作動性ニューロンによ
る脳血管の神経支配一免疫組
織化学的研究
板倉 徹・奥野 孝・中北 和夫
仲 寛・亀井 一郎・中井 國雄
今井 治通・駒井 則彦・木村 宏
前田 敏博… 767(8)
- Meningeal gliomatosis の臨床的
検討
有田 憲生・生塩 之敬・早川 徹
山田 和雄・吉峰 俊樹・黄 祖源
最上平太郎… 775(8)
- 脳神経外科における脳死の実態
一過去11年間121例の検討
……塩貝 敏之・竹内 一夫… 781(8)
- 運動失調を主徴とし、剖検でアミ
ロイド斑を認めた海綿状脳症
の1例
吉村 俊朗・立石 潤・辻畑 光宏
室 豊吉・豆谷源一郎・長瀧 重信… 789(8)
- Benzodiazepine inverse agonist,
methyl β -carbolineの強力な
けいれん誘発効果
貝嶋 光信・Robert Dodd・Esper Cavalheiro
Lia Prado de Carvalho・Jean Rossier
Robert Naquet… 797(8)
- 核磁気共鳴法による灰白質および
白質の水分量解析一幼若ラッ
ト脳の成熟に伴う水分含量と
T₁, T₂ 値の推移
増村 道雄・山口三千夫・白國 隆行
長嶋 達也・玉木 紀彦・松本 悟
杉浦真喜子… 805(8)
- Shuttle 方式による xenon-CT-
LCBF 測定に対する低流量
Xe-半閉鎖回路法の検討
奥 史郎・佐藤 和子・矢作 直樹
奥村福一郎・唐澤 淳・菊池 晴彦
栗山 良紘・澤田 徹・坂下 善次
内藤 博昭・小塚 隆弘… 813(8)
- Pituitary oncocyoma
代田 剛・中井 啓文・岡崎 慎哉
橋爪 明・米増 祐吉・古川 英樹… 873(9)
- ヌードマウス可移植性ヒト悪性グ
リオーマに対する免疫化学療
法
堀 智勝・足立 茂・阿武 雄一
沼田 秀治・外間 康男・村岡 淨明
松谷 雅生・松井 高峯… 881(9)
- 尿毒症ラットの血清および大脳皮
質における遊離アミノ酸濃度

の対比研究

菊池 進・松本 博之・谷内 昭… 889(9)

いわゆる超皮質性運動失語の自発

語障害について一病巣部位の

異なる3症例での比較

榎戸 秀昭・鳥居 方策・相野田紀子

埴生 知則・大森 周二… 895(9)

ヒツジ由来のスクレビー感染材料

を接種したマウスにおける海

綿状脳症

佐々木 啓・松田 明久・高橋 要

古屋 宏一・Dietmar W. Kretzdorn

品川 森一・後藤 仁… 903(9)

生体リズムからみた正常圧水頭症

ポリグラフによる術前術後の

比較

口脇 博治・景山 直樹・平井 長年

高田 宗春・稲尾 意秀・寺島 正義

杉浦 満男… 911(9)

脳死状態における聴性脳幹反応

(Auditory evoked brain-stem

responses: ABRs)

佐々木 勝・坂本 哲也・山下 雅知

堤 晴彦・有賀 徹・豊岡 秀訓

三井 香児・高倉 公朋… 917(9)

中枢神経疾患における肛門反射

—その消失の意義について

服部 孝道・平山 恵造・北 耕平

安田 耕作・山城 豊… 925(9)

失語症状の病巣部位について—臨

床像とCT像との関係(第1

報)

北條 敬・渡辺 俊三・田崎 博一

佐藤時治郎・目時 弘文… 941(10)

TRH analog (DN-1417) の発作

後抑制期に与える影響—キン

ドリングモデルを用いた研究

小川 俊彦・森分 隆・森本 清

佐藤 光源・大月 三郎… 951(10)

髄膜腫と聴神経腫瘍が兄弟姉妹に

発生した2家系

山中 千恵・藤岡 敬己・岡田 芳和

原田 廉・魚住 徹… 957(10)

Lafora病における生検皮膚の形態

学的研究

楠瀬 幸雄・山田 通夫・大田 民男

柏村 皓一・中邑 義継・堤 千種

石原 得博・亀井 敏昭… 969(10)

Membranous Lipodystrophy (Nasu)

の1剖検例

竹島 正幸・人見 泰・木村 元彦

土井 謙司・浜家 一雄… 975(10)

Mongolian gerbil を用いた虚血

性脳浮腫に対するnizofenone

(Y-9179) の効果

森本 保人・福田 武美・津曲 立身… 983(10)

重症頭部外傷に対する長期 bar-

biturate 療法の意義—ICP 制

御と barbiturate 投与期間に

関して…矢埜 正実・横田 裕行

小林 士郎・大塚 敏文… 989(10)

実験的脳虚血に及ぼす 4-(*o*-Ben-

zylphenoxy)-N-methylbuty-

lamine hydrochloride (bife-

melane) の効果—一生在時間と

脳組織代謝

藤島 正敏・石束 隆男・尾前 照雄… 999(10)

Status lacunaris(多発性小窩状態)

における排尿障害の研究

服部 孝道・平山 恵造・中野 義澄

安田 耕作・村山 直人… 1005(10)

クモ膜下出血と凝固線溶異常—脳

血管攣縮と fibrinopeptide

A, fibrinopeptide B_β につい

て(第1報)

東保 肇・日野 明彦・鈴木 憲三

久保 哲・平川 公義… 1009(10)

頭蓋腔の圧脈波伝播特性の実験的

研究—システム解析を使って

…春日洋一郎・長谷川泰洋

新田 正廣・永井 肇… 1015(10)

高血圧性被殺出血のCT分類と意

識レベル

山根 冠児・三上 貴司・高橋 勝

柴田 憲司・桑原 敏・上村 喜彦… 1025(10)

脳腫瘍のダイナミック CT

…中込 忠好・高倉 公朋… 1031(10)

腫瘍性脳浮腫の病態分析—Cont-

rast-enhanced CT scan と

dynamic CT scan を中心と

- して……池田 幸穂・中沢 省三…1055(11)
- Menkes 病および Wilson 病患者
由来の培養皮膚繊維芽細胞に
おける銅レベルおよびメタロ
チオネイン様金属結合蛋白質
佐藤 充・林 昭子・伊藤 秀晴
東條 恵・有馬 正高…1063(11)
- SHRSP, SHRSR および Wistar
rats を用いた両側総頸動脈結
紮による脳虚血の比較
片山 泰朗・赫 彰郎・杉本 繁
稲村 憲治・鈴木 悟・関口富士男
明石 彰…1069(11)
- 脳血管障害に伴った正常圧水頭症
の1症例—MID, Binswanger
病との異同を中心として
中林 才治・鶴山 治・米田正太郎
木村 和文・阿部 裕・山田 和雄
早川 徹…1077(11)
- 小脳虫部欠損症例における soma-
tensory 系-視覚系-前庭系
の相互作用について
小高 修司・渡辺 勲・Willem Bles…1083(11)
- Nizofenone の脳保護作用に関す
る実験的検討
溝井 和夫・大庭 正敏・藤本 俊一
安孫子 尚・鈴木 二郎…1089(11)
- マニトールの頭蓋内圧下降作用の
機序について
高木 宏・斉藤 武志・北原 孝雄
大和田 隆・矢田 賢三…1095(11)
- 先天性筋ジストロフィー症福山型
の2剖検例—典型例および非
典型例
古賀 誠・阿部 雅光・立石 潤
安徳 恭演・岩下 宏・三吉野産治…1103(11)
- Alzheimer 病の amyloid angio-
pathy —とくにその頻度と分
布について……安藤 烝・中山 宏…1109(11)
- 一側性無視がある患者の探索時の
注視点移動の特徴—脳血管障
害による右半球損傷の場合…鎌倉 矩子…1119(11)
- プラウト波の出現条件に関する検
討
林 実・古林 秀則・半田 裕二
河野 寛一・兜 正則・石井 久雅
山本信二郎…1127(11)
- 高血圧性脳出血術後の経過と局所
脳血流
林 実・古林 秀則・半田 裕二
河野 寛一・石井 久雅・山本信二郎
前田 敏男…1159(12)
- 脳波上3相波を呈した metrizamide
encephalopathy の1例
新見 康成・平塚 秀雄・富田 博樹
稲葉 稜・森岩 基・加藤 昌明
田中 邦明…1167(12)
- 小脳橋角部動脈奇形による三叉
神経痛症例
河野 寛一・古林 秀則・林 実
辻 哲朗・兜 正則・能崎 純…1175(12)
- ウサギにおける閃光誘発眼瞼電位
変動の基礎的研究—主として
眼輪筋反射との関連性の面か
ら……星名 裕子…1181(12)
- 麻酔薬による局所脳グルコース代
謝率にみられる影響—ウレタ
ン麻酔および他の麻酔薬につ
いて
伊藤 昌徳・宮岡 誠・石井 昌三…1191(12)
- L-dopa 治療による onset- and end-
of-dose dyskinesia の発症
機序に関する一考察
勝木 孝明・清水 夏繪・水野 美邦…1201(12)
- 視交叉部に発生した delayed ra-
diation necrosis —自験2例
と文献的考察
安藤 隆・横山 和俊・熊谷 守雄
村川 孝次・清水 言行・敷波 晃
坂井 昇・山田 弘・今井 龍幸
武田 則之・三浦 清…1207(12)
- 痙攣発作の生理学的機構における
先端樹状突起の関与に関する
実験的検討……岡本 順二・松本 圭蔵…1215(12)
- 閉眼時に出現する下眼瞼向き垂直
眼振……喜多村 健・三好 俊二…1223(12)
- 脳波上の diffuse α 波パターンと
局所脳血流量の hyperfrontal
pattern
亀山 茂樹・谷村 憲一・本田 吉穂…1229(12)

〔話 題〕

AIDSの神経病理…平野 朝雄・山本 徹…1136(11)

〔書 評〕

「ボジトロン CT」館野之男 編集
……………永井 輝夫…26(1)

「図説 中枢神経系」Rudolf Nieuwenhuys, Jan Voogd, Christiaan van Huijzen 編, 水野 昇・岩堀修明・中村泰尚 訳……………金光 晟…55(1)

「左きき学—その脳と心のメカニズム」Jeannine Herron 編集, 近藤喜代太郎・杉下守弘 監訳……………植木 幸明…112(2)

「ボジトロン CT」館野之男 編集
……………鳥塚 莞爾…136(2)

“Color Atlas of Anatomy: A Photographic Study of the Human Body” J. W. Rohen, 横地千仍 著……………山田 英智…219(3)

「図解解剖学事典 改訂第2版」H. Feneis 著, 山田英智 監訳, 石川春律・廣沢一成 訳……………吉川 文雄…220(3)

「中枢神経系の CT 診断」佐野 圭司 監修, 亀山正邦・高橋 睦正・半田譲二・松井孝嘉 編集……………高橋 信次…247(3)

「中枢神経系の CT 診断」佐野 圭司 監修, 亀山正邦・高橋 睦正・半田譲二・松井孝嘉 編集……………半田 肇…337(4)

「メリット神経病学 第2版(原著 第6版)」H. Houston Merritt 編著, 椿 忠雄 監訳…平山 恵造…355(4)

「画像診断のための知っておきたいサイン」甲田英一・古寺研一・平松京一 著……………片山 仁…374(4)

「Geriatric Nuclear Medicine」飯尾正宏, Henry N. Wagner 編集……………鳥塚 莞爾…422(5)

「Pediatric Cranial Computed Tomography」＜英文出版＞山田博是 著……………牧 豊…432(5)

「メリット神経病学 第2版(原著 第6版)」H. Houston Merritt 編著, 椿 忠雄 監訳…祖父江逸郎…499(5)

「視野計測—原理と手技」Carl Ellenberg, Jr. 著, 岡村良一 監訳……………石川 哲…526(6)

「画像診断のための知っておきたいサイン」甲田英一・古寺研一・平松京一 著……………野辺地篤郎…551(6)

「平静の心—オスラー博士講演集」日野原重明・仁木久恵 訳…相澤 豊三…580(6)

「一般臨床のための向精神薬の選び方・使い方」河野友信・筒井末春・中野重行 著……………永井友二郎…633(7)

「Fundamentals of Neuropathology」岡崎春雄 著……………最上平太郎…679(7)

“Essentials of Therapeutic Drug Monitoring” edited by Benjamin Gerson……………海老原昭夫…736(8)

「標準脳神経外科学 第3版」竹内一夫 編集……………高倉 公朋…773(8)

「新臨床内科学 第4版」阿部正和・日野原重明・本間日臣・岡部治弥・田崎義昭・高久史磨 編集……………高橋 昭…858(9)

「救急疾患の画像診断」石川 徹 編集……………小濱 啓次…1094(11)

「人間の死と脳幹死」Christopher Pallis 著, 植村研一・中谷比呂樹・西川正郎 訳, 厚生省 医務局医事課 監修……………竹内 一夫…1117(11)

「救急疾患の画像診断」石川 徹 編集……………蜂屋 順一…1173(12)

「人間の死と脳幹死」Christopher Pallis 著, 植村研一・中谷比呂樹・西川正郎 訳, 厚生省 医務局医事課 監修……………岩田 誠…1190(12)

「マイクロコンピュータプログラムによる医学統計的方法」伊藤樹史 著……………岡林 茂義…1200(12)

＜海外文献抄録＞……………大友 英一
90(1), 192(2), 294(3), 404(4), 508(5),
608(6), 718(7), 820(8), 930(9), 1042(10),
1138(11), 1236(12)

＜文献の書き方＞—投稿に際して

のお願い.....	93(1)
<お知らせ>	
「神経内科治療研究会」発足の御案内.....	71(1)
第9回日本睡眠学会学術集会開催のお知らせ.....	120(2)
第19回脳のシンポジウムプログラム.....	183(2)
第5回循環制御研究会開催予告.....	235(3)
Thirty-Fourth Annual Meeting of the Congress of Neurological Surgeons.....	254(3)
International Basal Ganglia Society 設立の案内.....	273(3)
第13回脳卒中の外科研究会.....	388(4)
第1回臨床神経耳科学懇話会開催のお知らせとお誘い.....	506(5)
第8回日本神経心理学会学術集会のお知らせ.....	533(6)
第14回新潟神経学夏期セミナー.....	634(7)
The XIIth International Symposium of the "Fulton	

Society" on "Brain Mechanisms of Emotions"	648(7)
第11回金沢医科大学神経科学セミナーの御案内.....	742(8)
第7回神経研シンポジウム.....	765(8)
第14回日本神経放射線研究会 御案内.....	872(9)
第8回脳神経CT研究会.....	888(9)
第8回日本神経外傷研究会御案内.....	902(9)
第2回TDM研究会セミナーのお知らせ.....	1062(11)
第2回二分脊椎研究会.....	1088(11)
第13回日本小児神経外科学研究会.....	1125(11)
第20回脳のシンポジウム 公開講演会の御案内.....	1222(12)
第14回日本脈管作動物質研究会のお知らせ.....	1235(12)
投稿規定.....	92(1), 194(3), 296(3), 406(4), 510(5), 610(6), 720(7), 822(8), 932(9), 1044(10), 1140(11), 1238(12)
訂正.....	381(4), 688(7), 973(10)